

3. 事業報告書

事業報告書

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

項目 区分	支所名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
		人	a	kg	円	円	円	円
水 稲	東 部	2,992	179,083	6,382,636	1,181,100,068	1,970,897	/	/
	中 部	2,163	151,246	5,270,506	993,556,352	1,775,166		
	西 部	2,535	252,203	9,080,090	1,535,100,766	2,431,738		
	合 計	延7,690 実7,298	582,532	20,733,232	3,709,757,186	6,177,801	4,443,551	10,621,352

引受の状況

水稲作付面積 10,800ha（対前年比 98.2%、中国四国農政局）のうち、水稲共済の引受面積は 5,825ha（引受率 53.9%・対前年 392ha 減少）となり、収入保険を含めた農業保険全体での引受面積は 6,831ha（引受率 63.3%・対前年 178ha 減少）となった。

水稲共済の引受戸数は 7,298 戸（実）となり対前年 600 戸の減少となったが、収入保険を含めた農業保険全体では 7,868 戸となり対前年 490 戸の減少となった。

共済金額は補償割合が一筆方式（7割）の廃止に伴い、半相殺方式（8割）又は全相殺及び地域インデックス方式（9割）に引き上げられたことから、37億900万円となり対前年3億8,000万円増加した。

(被害)

項目 区分	支所名	被害組合員数	共済金	共済金 共済金額
		人	円	%
水 稲	東 部	88	6,099,519	0.5%
	中 部	61	3,324,348	0.3%
	西 部	224	14,863,420	1.0%
	合 計	373	24,287,287	0.7%

被害の状況

ア) 移植不能

年末からの少雨により、早期稲では東部支所管内で 35.3a、普通期稲では全域で 274.2a の被害が発生した。

イ) 早期稲

7月の台風4号の影響により土砂の流入、圃場の流出及び倒伏発芽の被害が発生した。病害ではイモチ病が県下全域で、ごま葉枯れ病が西部地区の一部で発生した。獣害では猪や鹿による食害や踏み荒らしにより皆無となる圃場もあった。

ウ) 普通期稲

7月の台風4号では土砂の流入及び圃場の流出等の被害が発生し、9月の台風14号では倒伏発芽の被害が発生した。病害では、イモチ病が県下全域で発生した。獣害は猪や鹿による食害や踏み荒らしにより皆無となる圃場もあった。その他、開花期の高温障害による不稔被害が発生した。

(支払)

項目 区分	支所名	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金		
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金		
水 稲	東 部	R4. 12. 21	円 6,082,061	円	円	円	円	円	%		
		R5. 2. 3	17,458								
		小 計	6,099,519								
	中 部	R4. 12. 21	3,324,348								
		R5. 2. 3	0								
		小 計	3,324,348								
	西 部	R4. 12. 21	11,529,042								
		R5. 2. 3	3,334,378								
		小 計	14,863,420								
	合 計			24,287,287	0	10,621,352	13,665,935	0		0	100

(2) 家畜共済関係

(引受)

区分	項目	支所名	有資格 頭数	事業 計画 頭数	引受 頭数	引受頭数 事業計画 頭数	共済金額	徴収共済 掛金	納入 保険料	交付金	手持共済 掛金
死亡 廃用 共済	搾乳牛	東 部	613	490	508	103.7	92,865,050	3,128,626	円	円	円
		中 部	1,173	1,310	1,363	104.0	338,094,250	12,276,069			
		西 部	766	650	656	100.9	127,358,350	4,500,645			
		計	2,552	2,450	2,527	103.1	558,317,650	19,905,340			
	繁殖用 雌牛	東 部	393	330	316	95.8	50,035,100	365,033			
		中 部	807	760	774	101.8	132,200,700	956,804			
		西 部	803	830	821	98.9	168,363,500	1,968,582			
		計	2,003	1,920	1,911	99.5	350,599,300	3,290,419			
	育成乳牛 (子牛等)	東 部	390	310	245	84.2	48,182,400	334,163			
		中 部	688	680	771	120.3	162,991,850	1,228,625			
		西 部	440	280	322	122.1	73,689,050	384,837			
		計	1,518	1,270	1,338	111.9	284,863,300	1,947,625			
	育成・ 肥育牛 (子牛等)	東 部	1,564	1,181	986	94.7	193,463,150	1,917,158			
		中 部	3,093	2,620	2,327	105.9	647,395,750	5,346,019			
		西 部	3,861	3,970	3,565	98.6	852,549,900	7,881,908			
		計	8,518	7,771	6,878	100.4	1,693,408,800	15,145,085			
	育成・ 肥育馬	西 部	0	0	0	0.0	0	0			
		計	0	0	0	0.0	0	0			
	種豚	東 部	617	0	0	0.0					
		中 部	44	0	0	0.0					
西 部		3,517	2,880	2,851	99.0	240,939,200	26,070				
計		4,178	2,880	2,851	99.0	240,939,200	26,070				
肉豚	東 部	2,040	0	0	0.0						
	中 部	73	0	0	0.0						
	西 部	20,081	21,910	21,519	98.2	241,012,800	24,528,194				
	計	22,194	21,910	21,519	98.2	241,012,800	24,528,194				
種雄牛	中 部	0	0	0	0.0	0	0				
	計	0	0	0	0.0	0	0				
計		40,963	38,201	37,024	99.6	3,369,141,050	64,842,733				
疾病 傷害 共済	乳用牛	東 部	773	610	558	94.3	11,750,000	4,061,509			
		中 部	1,434	1,330	1,313	102.0	22,101,330	7,335,915			
		西 部	917	720	718	104.0	16,963,002	5,704,910			
		計	3,124	2,660	2,589	100.8	50,814,332	17,102,334			
	肉用牛	東 部	1,053	851	751	101.4	4,489,836	1,010,849			
		中 部	2,208	2,050	1,806	103.3	13,927,768	2,915,925			
		西 部	2,888	2,900	2,527	96.5	19,818,048	4,576,697			
		計	6,149	5,801	5,084	99.6	38,235,652	8,503,471			
	一般馬	西 部	0	0	0	0.0	0	0			
		計	0	0	0	0.0	0	0			
	種豚	東 部	0	0	0	0.0	0	0			
		中 部	0	0	0	0.0	0	0			
		西 部	0	0	0	0.0	0	0			
	種雄牛	東 部	0	0	0	0.0	0	0			
		計	0	0	0	0.0	0	0			
	計		9,273	8,461	7,673	100.0	89,049,984	25,605,805			
	過年度共済掛金				786			2,047,498			
	合計		50,236	46,662	44,697	99.6	3,458,191,034	92,496,036	0	83,515,683	176,011,719

※引受頭数の上段は成牛、下段は子牛等

引受の状況

(死亡廃用共済)

酪農経営農家は、高齢・担い手不足により2戸が廃業し、引受戸数35戸(対前年比94.5%)となった。しかし引受頭数は搾乳牛の区分で26頭増加した。要因としては昨年より増加した育成乳牛が歳を重ねて搾乳牛の区分へ移行したためと考えられる。また育成乳牛は交雑種の取引価格低下により、後継牛の確保へ移行したことで109頭増加した。

肉牛生産農家は、新規就農者の加入によって2戸増加したが、高齢化や飼料高騰による廃業が7戸あったため酪農経営の肉用子牛の加入を含め、引受戸数が139戸(対前年比98.6%)となった。引受頭数は繁殖用雌牛は20頭減少し、育成・肥育牛は5頭増加した。

豚については、肉豚で21,519頭と前年と比べて398頭減少した。

(疾病傷害共済)

死亡廃用共済と同様の理由により乳用牛の加入戸数は35戸となった。引受頭数は、2,680頭(対前年比97.88%)と58頭減少し、共済金額は146万円増加。肉用牛の引受戸数は144戸(対前年比97.2%)となった。引受頭数は5,779頭(対前年比98.97%)で、前年に比べ60頭減少し、共済金額は228万円減少した。

(事故)

区分	項目 支所名	死亡 廃用 共済			
		死亡 頭数	廃用 頭数	総頭数	支払共済金 円
搾乳牛	東 部	29	13	42	6,548,238
	中 部	107	13	120	23,625,068
	西 部	57	9	66	8,412,345
	計	193	35	228	38,585,651
繁殖用雌牛	東 部	10	0	10	1,449,400
	中 部	5	3	8	1,529,200
	西 部	13	3	16	3,396,250
	計	28	6	34	6,374,850
育成乳牛 (子牛等)	東 部	4	0	8	759,100
	中 部	4	0	66	2,364,437
	西 部	62	0	1	42,400
	計	75	0	75	3,165,937
育成・肥育牛 (子牛等)	東 部	10	34	46	3,856,526
	中 部	15	3	209	17,372,905
	西 部	13	9	78	8,884,199
	計	319	14	333	30,113,630
繁殖用雌馬	西 部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
育成・肥育馬	西 部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
種豚	東 部	0	0	0	0
	中 部	0	0	0	0
	西 部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
肉豚	東 部	0	0	0	0
	中 部	0	0	0	0
	西 部	4,039	0	4,039	40,611,144
	計	4,039	0	4,039	40,611,144
種雄牛	東 部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
種雄馬	西 部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
過年度共済金					523,266
計		4,654	55	4,709	119,374,478

区分	項目 支所名	疾病 傷 害 共 済	
		件数	支払共済金 円
乳用牛	東 部	646	10,107,355
	中 部	1,106	17,739,065
	西 部	669	11,172,795
	計	2,421	39,019,215
肉用牛	東 部	390	3,770,655
	中 部	1,104	8,250,524
	西 部	981	12,215,682
	計	2,475	24,236,861
一般馬	西 部	0	0
	計	0	0
種豚	東 部	0	0
	中 部	0	0
	西 部	0	0
	計	0	0
種雄牛	東 部	0	0
	計	0	0
種雄馬	西 部	0	0
	計	0	0
計		4,896	63,256,076

※死亡欄の上段は成牛及び子牛、下段は胎児

事故の状況

(死産事故)

搾乳牛及び育成乳牛：事故頭数は昨年度より 12 頭増加（対前年比 105.5%）し、支払共済金は 79 万円増加した。

繁殖用雌牛及び育成・肥育牛：事故頭数は昨年度より 95 頭増加（対前年比 134.9%）し、支払共済金も 710 万円増加した。

肉豚：死亡事故は夏の暑さが和らいだことで昨年度より 722 頭減少の 4,039 頭となり、支払共済金は 841 万円減少した。

(病傷事故)

乳用牛の区分において、事故件数は 2,421 件（対前年比 94.5%）と 141 件減少、支払共済金は約 649 万円（対前年比 96.6%）減少した。また、肉用牛の区分においても、事故件数は 2,475 件（対前年比 97.4%）で 64 件減少し、共済金も約 570 万円（対前年比 80.9%）減少した。

(損害防止)

実施種目	支所名	対象頭数	経費概算	摘要
特定損害防止	東部	頭	円	実施なし
	中部			
	西部			
一般損害 防止 予防衛生措置	東部	961	359,195	薬剤費助成
	中部	1,022	1,439,983	薬剤費助成
	西部	3,506	1,198,829	薬剤費助成
	合計	5,489	2,998,007	

(診療所)

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算	
家畜診療所 (本所)	6	8,721	7,932	3,246	362	1,983	0	1,799,178	予防衛生措置
家畜診療所 (高幡センター・幡多センター)	5	5,870	5,732	1,650	1,629	3,506	0	1,198,829	
計	11	14,591	13,664	4,896	1,991	5,489	0	2,998,007	

(3) 果樹共済関係

(引受)

年度	果樹区分	支所名	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は納入 保険料	手持共済掛金
			人	a	円	(A) 円	(B) 円	(A) ± (B) 円
令和 2年度	うんしゅうみかん 全相殺方式(3年産)	東 部	29	447.8	119,800,000	617,628	605,316	1,222,944
	指定かんきつ 半相殺方式(4年産)		9	308.3	11,044,000	136,271	89,914	226,185
	指定かんきつ 災害収入共済方式 (4年産)	東 部	21	978.6	47,040,000	526,000	/	/
		西 部	3	219.1	4,740,000	50,363		
	計		24	1,197.7	51,780,000	576,363	292,301	868,664
計			62	1,953.8	182,624,000	1,330,262	987,531	2,317,793
令和 3年度	うんしゅうみかん 全相殺方式(4年産)	東 部	23	350.8	75,754,000	352,597	345,661	698,258
	指定かんきつ 半相殺方式(5年産)		8	287.8	9,176,000	120,403	79,441	199,844
	指定かんきつ 災害収入共済方式 (5年産)	東 部	18	760.3	33,975,000	435,116	/	/
		西 部	3	219.1	5,869,000	60,522		
	計		21	979.4	39,844,000	495,638	251,370	747,008
計			52	1,618.0	124,774,000	968,638	676,472	1,645,110
令和 4年度	うんしゅうみかん 全相殺方式(5年産)	東 部	16	240.8	65,992,000	166,832	161,863	328,695
	指定かんきつ 半相殺方式(6年産)		7	252.9	8,260,000	80,263	78,826	159,089
	指定かんきつ 災害収入共済方式 (6年産)	東 部	14	695.8	28,636,000	220,023	/	/
		西 部	3	219.1	5,600,000	36,006		
	計		17	914.9	34,236,000	256,029	192,693	448,722
計			40	1,408.6	108,488,000	503,124	433,382	936,506

引受の状況

うんしゅうみかん・全相殺減収総合方式は、収入保険への移行等により戸数16戸(対前年7戸減)、引受面積240.8a(対前年110a減)となった。

指定かんきつ(ぼんかん)・半相殺減収総合一般方式は、廃園等により戸数7戸(対前年1戸減)、引受面積252.9a(対前年34.9a減)となった。

指定かんきつ(ゆず)・災害収入共済方式は、管理譲渡等により戸数17戸(対前年4戸減)、引受面積914.9a(対前年64.5a減)となった。

(被害)

果樹区分	支所名	被害組合員数	共済金	共済金
				共済金額
指定かんきつ 災害収入共済方式 令和3年産	東 部	1 人	512,382 円	0.9 %
計		1	512,382	0.9

被害の状況

○令和3年産指定かんきつ（ゆず）

令和2年5月頃からすそ腐れ病（疫病）が発症したため適切な処置を行ったものの、樹木が部分的に衰弱し、また、枯死した幹を伐採したため減収となった。

(支払)

果樹区分	支所名	支払年月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
指定かんきつ 災害収入共済方式 令和3年産	東 部	令和4年12月21日	512,382	0	512,382	0	0	0	100%
計		-	512,382	0	512,382	0	0	0	100%

(4) 畑作物共済関係

(引受)

年度	畑作物区分	項目 支所名	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
						(A)	(B)	(A) ± (B)
3	茶	中 部	7	310.6	1,634,000	33,697		
		西 部	25	518.0	3,885,000	97,638		
		計	32	828.6	5,519,000	131,335	△ 25,073	106,262
4	茶	中 部	6	202.5	1,119,000	10,509		
		西 部	25	465.7	2,985,000	31,349		
		計	31	668.2	4,104,000	41,858	△ 8,000	33,858

引受の状況

高齢化による離農等により2戸が減少したが、1戸の新規加入があり対前年1戸の減少となった。

(被害)

畑作物区分	項目 支所名	被害組合員数	共 済 金	共済金
				共済金額
茶	中 部	1	85,692	5.2
	西 部	1	92,430	2.4
	計	2	178,122	3.2

被害の状況

2月から4月の朝夕の寒風及び気温低下により新芽の生育が遅れ、成長も悪く減収となった。

(支払)

畑作物区分	項目 支所名	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
茶	中 部	令和4年10月25日	85,692	円	円	円	円	円	100
	西 部		92,430	円	円	円	円	円	100
	計		178,122	0	106,262	71,860	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分	項目 支所名	組員数 人	引受棟数 棟	設置面積 a	共済価額 千円	共済金額 千円	徴収共済掛金 (A) 円	交付金 (B) 円	手持共済掛金 (A) + (B) 円
10	ガラス木造	東部	0	0	0.0	0	0		
		中部	0	0	0.0	0	0		
		西部	0	0	0.0	0	0		
		計	0	0	0.0	0	0		
20	ガラス鉄骨	東部	6	7	51.2	75,398	63,860		
		中部	15	31	187.6	312,275	275,737		
		西部	1	1	10.0	17,435	13,948		
		計	22	39	248.8	405,108	353,545		
30	木造	東部	125	213	1246.8	544,463	466,403		
		中部	307	500	5938.4	2,674,377	2,305,464		
		西部	5	5	59.1	24,013	19,210		
		計	437	718	7,244.3	3,242,853	2,791,077		
40	パイプ	東部	118	428	1145.1	392,868	326,769		
		中部	42	72	122.3	49,428	43,115		
		西部	44	108	199.5	76,540	63,773		
		計	204	608	1,466.9	518,836	433,657		
50	A P	東部	1,799	3,822	44090.9	40,490,759	35,172,403		
		中部	1,019	2,207	22471.7	18,791,883	16,212,359		
		西部	575	1,085	11985.6	10,353,722	8,947,244		
		計	3,393	7,114	78,548.2	69,636,364	60,332,006		
61	鉄骨(軟質)	東部	653	1,033	12596.9	21,145,741	18,730,759		
		中部	340	538	6505.6	8,921,290	7,785,167		
		西部	201	295	4043.0	5,658,804	4,852,000		
		計	1,194	1,866	23,145.5	35,725,835	31,367,926		
62	鉄骨(硬質)	東部	98	169	2423.0	4,755,653	4,118,139		
		中部	222	340	5392.0	9,855,039	8,413,680		
		西部	28	33	427.8	736,281	666,502		
		計	348	542	8,242.8	15,346,973	13,198,321		
70	鉄骨MMA	東部	41	58	710.9	1,520,760	1,318,334		
		中部	49	71	569.7	789,872	674,586		
		西部	33	45	703.8	1,375,587	1,254,975		
		計	123	174	1,984.4	3,686,219	3,247,895		
80	雨よけ	東部			0.0				
		中部	3	12	15.8	8,801	7,041		
		西部	6	46	96.8	50,388	49,967		
		計	9	58	112.6	59,189	57,008		
合計		東部	2,266	5,730	62,264.8	68,925,642	60,196,667		
		中部	1,426	3,771	41,203.1	41,402,966	35,717,148		
		西部	722	1,618	17,525.6	18,292,769	15,867,618		
		計	4,414	11,119	120,993.5	128,621,377	111,781,433		
		過年度					69,887		
	合計	4,414	11,119	120,993.5	128,621,377	111,781,433	286,246,744	119,387,326	405,634,070

引受の状況

高齢化・資材高騰による廃業、耕作の休止等に伴い、令和4年度は棟数11,119棟（対前年比95.4%）、面積120,994a（同97.1%）と減少し、戸数も4,414戸（同97.9%）と減少した。他方、共済金額は比較的共済金額が低いパイプハウスが大きく減少する中で、61型を中心に高額な鉄骨ハウスの新規加入があったことから微減に留まり、1,117億8,143万円（同99.1%）となった。

撤去費用の加入は、棟数10,337棟（同95.4%）、共済金額82億6,794万円（同98.3%）、復旧費用の加入は、棟数6,059棟（同98.2%）、共済金額282億8,538万円（同102.7%）となった。「付保割合追加特約」は、選択棟数が3,606棟（同97.2%）と、約3割が選択する結果となった。棟数加入率は撤去費用が93%、復旧費用が54.5%、付保割合追加特約が32.4%であった。

(被害)

施設区分	項目 支所名	被害			損害の額	支払共済金							金額被害率 %		
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	特定園芸施設復旧費用	附帯施設復旧費用	合計			
														円	円
10	ガラス木造	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
20	ガラス鉄骨	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
30	木造	東部	25	42	0	8,280,537	5,991,574	0	829,260	0	96,370	0	6,917,204	1.48	
	中部	34	45	0	9,081,493	5,799,338	0	1,565,752	0	10,295	0	7375385	0.32		
	西部	1	1	0	410,294	328,235	0	0	0	0	0	328235	1.71		
	計	60	88	0	17,772,324	12,119,147	0	2,395,012	0	106,665	0	14,620,824	0.52		
40	パイプ	東部	17	24	3	4,083,288	2,836,587	245,780	91,742	161,704	0	3,335,813	1.02		
	中部	8	8	0	1,602,842	1,286,295	0	0	20,880	0	1,307,175	3.03			
	西部	10	18	0	2,149,505	1,642,924	0	88,872	0	0	1,731,796	2.72			
	計	35	50	3	7,835,635	5,765,806	245,780	180,614	182,584	0	6,374,784	1.47			
50	A	東部	369	550	108	110,311,780	64,077,104	11,638,134	11,958,685	0	86,751	7,764,212	95,524,886	0.27	
	(R3)	7	8	7	1,898,600	490,068	618,596	0	0	151,332	413,559	1,673,555	0.00		
	中部	247	347	40	186,328,777	119,192,685	8,874,170	16,643,381	4,336,159	130,421	4,976,034	154,152,850	0.95		
	(R3)	1	1	1	86,238	0	0	0	0	0	34,495	34,495	0.00		
	西部	119	155	31	29,201,450	16,148,734	3,510,978	4,772,072	0	84,293	437,720	24,953,797	0.28		
	(R3)	6	6	14	13,699,575	0	1,087,411	0	0	0	6,266,339	7,353,750	0.00		
計	749	1,067	201	341,526,420	199,908,591	25,729,289	33,374,138	4,336,159	452,797	19,892,359	283,693,333	0.47			
61	鉄骨(軟質)	東部	120	155	90	41,205,362	8,828,049	15,614,912	3,947,939	0	0	7,676,011	36,066,911	0.19	
	(R3)	1	1	1	346,500	0	173,250	0	0	0	173,250	346,500	0.00		
	中部	34	46	14	9,620,161	3,605,456	2,156,539	895,193	0	0	1,582,671	8,239,859	0.11		
	西部	24	32	24	50,779,555	2,094,331	30,120,520	7,079,255	0	0	1,397,976	40,692,082	0.84		
	(R3)	4	5	7	5,377,113	0	3,711,434	0	0	0	320,657	4,032,091	0.00		
計	183	239	136	107,328,691	14,527,836	51,776,655	11,922,387	0	0	11,150,565	89,377,443	0.29			
62	鉄骨(硬質)	東部	15	18	7	3,507,448	645,727	1,129,915	878,650	0	0	253,428	2,907,720	0.07	
	(R3)	1	1	1	35,200	0	28,160	0	0	0	0	28,160	0.00		
	中部	20	24	28	28,078,539	2,679,729	11,091,776	3,059,121	0	0	6,060,067	22,890,693	0.27		
	(R3)	1	1	1	360,271	209,442	39,387	0	0	0	39,387	288,216	0.00		
計	43	52	45	40,289,063	3,714,644	17,631,947	5,061,396	0	0	6,352,882	32,760,869	0.25			
70	鉄骨MMA	東部	5	6	1	2,667,307	1,083,941	660,335	0	0	0	660,335	2,404,611	0.18	
	中部	2	2	2	218,350	0	174,790	0	0	0	29,040	203,830	0.03		
	西部	4	5	7	3,895,546	9,544	2,231,857	0	0	3,013	904,964	3,149,378	0.25		
	(R3)	2	3	7	8,160,783	0	670,480	0	0	0	3,289,870	3,960,350	0.00		
計	13	16	17	14,941,986	1,093,485	3,737,462	0	0	3,013	4,884,209	9,718,169	0.30			
80	雨よけ	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	西部	3	18	0	390,980	390,963	0	0	0	0	0	390,963	0.78		
	計	3	18	0	390,980	390,963	0	0	0	0	0	390,963	0.69		
合計	東部	551	795	209	170,055,722	83,462,982	29,289,076	17,706,276	161,704	183,121	16,353,986	147,157,145	0.24		
	(R3)	9	10	9	2,280,300	490,068	820,006	0	0	151,332	586,809	2,048,215	0.00		
	中部	345	472	84	234,930,162	132,563,503	22,297,275	22,163,447	4,357,039	140,716	12,647,812	194,169,792	0.54		
	(R3)	2	2	2	446,509	209,442	39,387	0	0	0	73,882	322,711	0.00		
	西部	167	237	70	95,134,935	20,794,477	41,206,064	13,063,824	0	87,306	2,740,660	77,892,331	0.49		
(R3)	12	14	28	27,237,471	0	5,469,325	0	0	0	9,876,866	15,346,191	0.00			
計	1,086	1,530	402	530,085,099	237,520,472	99,121,133	52,933,547	4,518,743	562,475	42,280,015	436,936,385	0.39			

被害の状況

令和4年度の被害状況は、9月19日の台風14号による被覆・本体への被害が県下全域で発生し、被害棟数の約6割を占める被害となった。また12月23日には仁淀川流域を中心に雪害が発生した。その他、落雷による附帯施設への被害、ナス、キュウリ等の施設内農作物への病害などで、実被害戸数1,086戸(対前年比198.9%)、被害棟数1,530棟(同225.7%)、支払共済金4億3,694万円(同327.4%)となった。

また復旧費用共済金については、176棟(内附帯復旧171棟)、4,284万円(同4,228万円)の支払いとなった。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					共済金支払率
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
円 436,936,385	円 43,544,854	円 380,514,035	円 0	円 0	円 12,877,496	% 100

(6) 任意共済関係

1. 建物共済

(引受関係)

項目 区分	支所名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平 均共済金額	再保険掛金及び 任意保険料	再保険手数料 及び保険手数料
				純共済掛金	賦課金			
		棟	円	円	円	円	円	円
火災	東 部	10,815	89,814,720,000	42,466,733	34,659,954	8,304,644		
	中 部	9,033	70,930,250,000	37,933,033	30,954,876	7,852,347		
	西 部	12,127	95,172,340,000	47,113,963	38,423,708	7,847,971		
	計	31,975	255,917,310,000	127,513,729	104,038,538	8,003,669	69,461,053	28,076,871
総合	東 部	4,193	24,843,220,000	60,816,096	13,495,795	5,924,927		
	中 部	1,698	12,857,990,000	32,357,370	7,257,816	7,572,432		
	西 部	2,114	16,427,960,000	39,686,973	8,762,243	7,771,031		
	計	8,005	54,129,170,000	132,860,439	29,515,854	6,761,920	67,243,211	8,208,499
合計	東 部	15,008	114,657,940,000	103,282,829	48,155,749	7,639,788		
	中 部	10,731	83,788,240,000	70,290,403	38,212,692	7,808,055		
	西 部	14,241	111,600,300,000	86,800,936	47,185,951	7,836,549		
	計	39,980	310,046,480,000	260,374,168	133,554,392	7,755,040	136,704,264	36,285,370

総共済掛金額 393,928,560 円、保険割合 地震 50%・地震以外 30%

引受の状況

火災共済では、農家の高齢化、離農、他保険への加入等の理由により棟数は 31,975 棟（対前年 1,520 棟減少、95.5%）、共済金額は、2,559 億円（同 114 億円減少、95.7%）となった。

総合共済では、8,005 棟（対前年 75 棟減、99.1%）と火災共済と同じ要因で解約による棟数の減少はあるものの、共済金額は 541 億円（同 1 億円増、100.2%）と僅かに増加した。

(事故関係)

支所名	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		再共済金及び 任意保険金	被害率 (ロ) (イ)	備考
			火災等	自然災害			
	棟	円	円	円	円	%	
東 部	97	877,330,000	68,598,220	4,930,382	22,078,059	8.4	
中 部	195	1,841,710,000	36,089,053	39,147,961	22,461,578	4.1	
西 部	74	637,650,000	18,091,019	12,475,825	9,170,023	4.8	
計	366	3,356,690,000	122,778,292	56,554,168	53,709,660	5.3	

(原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金及び 任意保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
火 災	棟 22	円 224,620,000	円 116,096,229	円 34,848,377	% 51.7	
風 水 害	123	1,038,490,000	18,353,322	5,396,497	1.8	
落 雷	37	334,530,000	5,373,326	1,611,984	1.6	
水 道 管 凍 結	5	89,500,000	237,878	71,363	0.3	
そ の 他	179	1,669,550,000	39,271,705	11,781,439	2.4	
計	366	3,356,690,000	179,332,460	53,709,660	5.3	

被害の状況

令和4年度は、度重なる自然災害により被害棟数366棟、支払共済金1億7,933万円となり、令和に入り最も被害が多い年となった。

原因別事故棟数は12月24日に発生した大雪による事故が最も多く159棟、3,819万円の支払い、次いで風水害が123棟、1,835万円の支払いとなった。風水害のうち約80%にあたる98棟は9月19日の台風14号が原因であった。

一方、支払額でみると火災による事故が1億1,610万円と全体の65%を占めた。

2. 農機具共済

(引受関係)

項目 区分	組合名	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
		台	円	円	円	円
火災	東 部	344	409,840,000	332,225	186,834	1,191,395
	中 部	191	169,840,000	130,647	74,183	889,215
	西 部	784	714,230,000	483,703	309,797	911,008
	計	1,319	1,293,910,000	946,575	570,814	980,978
総合	東 部	1,518	2,884,730,000	11,350,146	2,290,454	1,900,349
	中 部	954	1,914,000,000	7,693,214	1,540,976	2,006,289
	西 部	1,549	3,215,710,000	11,833,909	2,550,731	2,075,991
	計	4,021	8,014,440,000	30,877,269	6,382,161	1,993,146
合計	東 部	1,862	3,294,570,000	11,682,371	2,477,288	1,769,372
	中 部	1,145	2,083,840,000	7,823,861	1,615,159	1,819,948
	西 部	2,333	3,929,940,000	12,317,612	2,860,528	1,684,501
	計	5,340	9,308,350,000	31,823,844	6,952,975	1,743,137

引受の状況

本年度は火災共済、総合共済ともに引受実績が減少した。要因として離農や東部支所で行った既契約の始期統一による反動が大きい。

火災共済の引受台数は、1,319台（対前年168台減、88.7%）で、共済金額では、12億9,391万円（同1億4,409万円減、90.0%）となった。

増加傾向にあった総合共済では、引受台数4,021台（対前年330台減、92.4%）、共済金額80億1,444万円（同4億5,571万円減、94.6%）となった。

(事故関係)

支所名	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
	台	円	円	%	
東 部	25	102,350,000	2,300,157	2.25	
中 部	21	75,450,000	1,904,662	2.52	
西 部	40	143,980,000	4,954,572	3.44	
計	86	321,780,000	9,159,391	2.85	

(原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
衝突・接触	台 60	円 227,560,000	円 5,248,892	% 2.31	
異物の巻き込み	14	52,720,000	1,937,930	3.68	
墜落・転落	5	15,200,000	891,062	5.86	
落雷	1	600,000	600,000	100.00	
自然災害	2	7,600,000	84,700	1.11	
獣害	3	16,100,000	162,382	1.01	
その他	1	2,000,000	234,425	11.72	
計	86	321,780,000	9,159,391	2.85	

被害の状況

本年度は、86台、支払共済金916万円となり、昨年度より事故台数、支払共済金ともに減少した。

原因別では、衝突・接触の支払いが最も多く、支払共済金は525万円（60台）、次いで異物の巻き込み194万円（14台）の支払いとなり、件数では衝突・接触が全体の70%と多くを占めた。